

ETM9900J

ソフトバンクネットワーク対応のM2M通信ユニット、ETM9900Jのご紹介です。



ETM9900J

ETM9900J
外付け汎用通信ユニット



スペック

製品名	ETM9900J
内臓モジュール	HC28
サイズ	25×105×56mm (H×W×D)
重量	約110g
通信方式	HSDPA/W-CDMA/GSM/GPRS/EDGE
通信機能	パケット通信 SMS通信 国際ローミング対応 (GSM/GPRS/EDGE)
電源電圧	DC 6~35V
消費電流	入力電源DC+12V時 通信時：135mA~600mA 待受時：平均：95mA
消費電力	定格7.2W相当
外部インターフェース	RS-232C (D-SUB9ピン) SMA-F (アンテナ) RJ-12 (電源) RJ-45 (I/O)
制御コマンド	ATコマンドまたは独自コマンド (モードによる)
動作環境	動作温度：-20°C~60°C
その他機能	定期通信、ログ通信 アラーム発報 (SMS、パケット) I/O×7 (接点、アナログ、パルス)

※パンフレットの記載内容は、2021年11月1日時点のものです。

製品のお問い合わせはこちら

<https://tm.softbank.jp/form/inquiry/m2m/index.php>

○ SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
○ 記載のロゴ、会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。